



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は原爆などのお話をさせてあ
りがとうございませす。お話のと中でノート
などをおいてくださいます。ほくかの人の
めいわくにならないうにとおしめて
くださいましたが、ほくはその話の内
容をよく聞くことができて原爆のい
かを感じる事ができました。実、さいに
先生のお父さんが兵隊として活動をし
ていてその日寺じんなうにや、てい
たかかともわがりやすがたです。そして
今は北ちよう鮮でウランよりい力の大きいの
を作、ています。広島はウラン1kgでなくな
てしまったがそれよりほるがに上の水
素はくだんを作、ている北ちよう鮮はと
てもあり手にしたり日本がなくな、てしま
うかおそれません。でも一度このようか
ことがおきたら二度とこのおうなこと
がおきないといいいです。今回はおかし
い中、本当にありがとうございませす。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田真徳さんから、お父さんが広島で体験した原爆の話をお聞きしました。

ぼくのお父さんは、広島県出身なので広島に原爆が落とされた事は、知っていました。でも、くわしい話は今回初めて知りました。

たった一つの原爆で14万人もの命がうばわれた事にきょうがくしました。

また、今でもたくさんの被爆者が苦しんでいる事を聞いて悲さんに思いました。

原爆は、怪物で、おそろしい物だと思いました。

どうして、同じ人間がそんなひどい事が出来るのだらうと思いました。

お父さんは、戦争だからだと言います。戦争は、もうくり返してはいけませんと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

5/10

今日は、原爆について原爆先生から授業を受けて、知らなかつたことをいろいろ知りました。こんなことが日本であった、ということじたい受けいれるのに時間がかかりました。広島で昔、原爆によって大きな被害があったことくらいは、まへの私は知りませんでした。でも今日お話を聞いて、そんなものではない、と思いました。原爆のおそろしさがすごくリアルに伝わってきました。そしてふだんなら、というのが私のお母さんお父さんが、せつたいに私に見せようとしないうようなざんげな写真、お話を聞いたり見たりしました。でも、そのざんげな写真やお話が実際にあったことだからこそ、おそろしさを知らるために見るのが大事なのかと思いました。正直、すごくこわかったです。でもこわくても、みないと本当にはそのおそろしさは感じることはできません。そのおそろしさをちゃんとして、全体に二度とおこしてはいけないうということを知るのが大切だと思います。そしてそういうことの原因、きっかけになつてしまうようなこと、戦争や紛争を決してはじめないようにしていくと、いいのだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

5/10

今日、原爆先生の特別授業を受講して、私は、とても原爆をとっても怖く感じました。私は、その時のこと、とても想像が付きませんでした。

今日、たくさん聞かせていただいた、原爆。聞いていたらとても、おそろしく、怖く、人の作った物だとは思えないほどのお話しでした。

お話の中に、原爆投落都市の条件とありました。それで、当時、反爆のことをあまり知らない日本は、急に投落されさそ、怖かったと思います。木造建築が多かった日本にとって、火熱線という、最悪な状況だったと思います。

放射線も怖いと思いました。70年前の戦争で、いまなお病気に戦っている人も、いると聞き、とても、おそろしく、長い病気で戦っている方たちが、とても、かわいそうに感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は原爆のお話ありがとうございました。原爆がどんなものなのかととてもよく分かりました。一番おどろいたのが原爆が落下されてもまだ生きている人がいるのをという事が一番つらいです。たっても人間だから人間だから分からないようなのでジジミみみたいにくるをななめ前方前に出して歩いていてのどとしてつもなくおそろしい光景なんだろうなあ〜と思いました。もっとおそろしいのは死体だと思えます。皮ふがはがれてたりとけていたり全良赤くなっていて肉も見えていて赤くて白いしほろろが見えていてなんとも形容しがたいほどのおそろしさだっただんびしょう。

原爆ドームの本当の名前は広島県産業奨励館という名前というのがびっくりしました。ぼくはと、きり何かの研究所かと思っていました。侯補になった者も市も県もあつてもし京都がやられていたらもう今も大変な事になっているのではないかと思います。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

原爆というのは人々をもたへる甚ます大変な物



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、原爆先生の池田先生の特別授業を受講して学んだことは、原爆の原爆はウランで上空600mの所で暴発して、直径200mにふくれ上れ中心温度は100万℃でまわりの温度でも7000℃です。太陽のまわりの温度でも6000℃です。それをこえる温度です。地上では3000℃で暴風はものすごいことです。原爆を投下した爆撃機はB29エナジー、ゲイという名前です。機長の母の名前です。原爆の名前は「リトルボーイ」小さい男の子です。原爆はほうぼう線もえがきながらおちたそうです。原爆は熱線、衝撃波、放射線を出します。感じたことは、原爆だけでもものすごい力なのに今はかく爆たんは原爆の1000倍のいかにあつのかく爆たんも各国がほゆうしていることが一番おどろきました。原爆は以後一さしおしてはならないと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

今日という今日は、遠路はるばる啓明学園初等学校に来ていただきありがとうございました。

僕でさえ、原爆という物は一瞬で人を何人も殺せてしまうとしてもな破かい力を持っているので、

(二度と使ってはならない)

と、考えてはいましたが、今日の話を聞いて、より一層原爆は恐ろしく、そして残こたな物だと考えました。

また、あなたのお父さんのそうせつな九月間、とても素晴らしい活動をしていた。またあなたに原爆の話を聞かせてください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、原爆先生の授業を受講して、改めて、原爆のおそろしさ。そして、被害などを知りました。一番おそろしかったのは、爆心地の近くにいた人が消し飛んでしまったという事実です。なぜそのようなおそろしい爆弾を米軍は投下したのか。ぼくには、分かりませんが、だから考えるのです。どうして、このようなとてつもなく大きな被害を生むことになってしまったのか。どうして、たくさんの命がたった一つの爆弾によってうばわれてしまったのか。まずはなぜ戦争が始まったのかについてです。ぼくの考えでは、アメリカと日本、どちらかの国がもう片方の国をぶじくしたのではないのかと考えます。その次に、どうして原子爆弾が落とされたかについてです。おそらく、アメリカと日本が長い間、戦っていたので、アメリカが日本の戦力をうばうために行った行軍なのではないでしょうか。今日の授業を受講して、いながら、たまたま、このように考えることもしなから、たと思ひます。本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

わたしは原爆先生の話しを聞いて、
いままでわかっていなかったことがたく
さんわかりました。わたしは原爆が
おきた時まだ生まれていません。だから
全々わかっていなかったんですけど
今日の話を聞いてすごく心にひび
きました。原爆がどれだけおそろし
いものかあらためてわかりました。
話の中ですごくこわい場面が
たくさんありました。その中でくに
こわかったのは、手をさしのべた
ら肉や皮が取れたことや、
風の音がフー、フー、フー、とふ、
いて急にドッカーンって音
が鳴ったところですよ。これはまだマ
イクだったからよかったですけど、本当
だったらまぶしい光も見えて、もっと音
が大きいはずですよ。六年生でもっと
原爆のことを学んで、二度とそんなことがおき



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが原爆先生の特別授業を聞いて、一番きもんに思ったことは原子爆弾投下都市の条件の③、空しゅうかなかったところですが、なぜかというところ、①と②は、ふつうだと思っています。でも、③の空しゅうかなかったところは、なぜ空しゅうかなかったところにゆたのかかきぎもたです。

ぼくは、広島に原爆がおちたことは知っていました。大きな被害をうけたのも知っていました。でも、どのような被害を受けたのかは知りませんでした。なので原爆先生の話を聞き始めて、どのような被害をうけたのかか、わかり、二度とやってはいけないことなので、これからなんびなったのかを調べて、伝えていきたいです。

今日は、いそがしい束来て下さいます、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今日、特別授業を受講して、広島は条件がそろっていて、天気も良くて、約4トンのリトルボーイが8時5分に時速300kmで飛んで来たことや、候補になった都市の中の京都のことや被爆者の悲惨さなど、今までには少しだけ、原爆の話を聞いた事はあったけれどここまでくわしく教えてもらったのは初めてです。特に池田義三さんのドラム缶とトラックのおかげでした。その事は、本当に良かったと思います。私はみな話を聞いて、同じ人間として、とても疑問に思った事があります。それは、原爆を投下している、あるいはしてもいいと思ってる人は悲しくないのでしょうか。それだけで、ものすごい数の人が死んでしまうのに。みんな同じ人間なのに、私はそれがゆるせません。原爆のせいで、人々がどんなに苦しんだか、なぜこんな事をしたのでしょうか。もう二度とこんな事は起きてほしくありません。



原爆先生の特別授業を受講して

(表)

名前は裏面に記入してください

5/10

わたしのまもつた三毛は、いろいろな人たちが
 が、かそくをせんそうでなくしてあご
 く三おかつたであ。あともうひとつまもつた
 三とは、はくたんが、おちたときあご
 いけむりが、あごくひるからいておたし
 は、あごいけむーとおもいました。あとば
 くたんのおちるは、あごもあごくは
 かつたであ。おたしは、あご三おか
 かつたであ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

ぼくは、今回、原爆先生の特別授業を受講して、戦争の恐ろしさ、原爆の恐ろしさを知りました。

ぼくは、まず、日本が、お父様のような若い青年を戦争に参加させたことが、おかしいと思います。戦争をせず、けいざいの発展、産業の発展に力を注げば良かったと思います。

そして、なにより「原爆」という科学兵器の恐ろしさの研究を何故しなかったのが気がかりです。もし、ちゃんと研究すれば、たくさんの方々の命もぎせしにならなかつたと思います。お父様のような生存者が世の中に沢山います。その方々の思いをいつかつく人があられ、世の中に、原爆の歴史を残し、二度と原爆の悲げきをくり返さなければと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

5/10

ぼくは特別授業を受けて、主に2つの感情を感じました。おどろきと悲しみです。

先生が急に「ピカ!」と言った時は、すぐおどろきました。けれど、人間が一瞬間にして水分を全てぬきとられ、すぐ後に粉々になってふき飛ばされると思った時には、もっとおどろきました。

ウランの崩壊が爆発しなくてもあんなに大きな被害が出るのに、全て爆発していたら、広島だけでなく、もっと遠くの県まで被害が広がって、もしかしたら関東も全て灰の世界になっていたかもしれません。そうおもうと、とてもこわいです。

悲しみはピカのせいでヤけどもして、ひにか、体からだからズルズルと落ちる人を想像したり、おかしな見たりに、私も自分か、その人たちがいたに、はだか、はだか、が、接するだけで痛みを感じると想像すると、その人たちのことが悲しく、あんなに思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して
 ぼくは日本は、70年前に比べればいま
 の日本はすこく平和なと思います。
 昔の日本は世界と戦争していて
 アメリカの原爆機が爆弾の、ソ
 ンルカーイがすこいと思います。あ
 と池田氏が17才で職に入学した
 ので、残念な事かた下なと思
 いました。軍に入学させられたん
 は軍の道具としてあつかわれている
 ので、戦争はおこさないでほしい
 いです。第二時世界対戦で日本人
 は310万人死んだといふことを知
 っています。そしてある紛争が95
 年連続で450万人以上死んでいる
 といふことを知ったので、いろいろ
 しましあまを教えたくたい。

名前 川本 樹



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆はとてもこわいです。私は原爆先生の話を聞いて本当にこわいと思いました。私も原爆の事は知っています。広島にはくたんをおとこれて、多くの死者が出た事。私は事の話ちゃんと聞いて私が思っていた以上におそろしい事がわかりました。アメリカ兵さんが広島にはくたんをおとさなければこんなに多くの人々は、死ななかつたと思います。

私は、「世界のみんなで仲良くできないのかな？国どうしケンカになつたら話し合いでかいけつすればいいのに。」と思っています。上に書いたような事になれば「みんなが平和にらせるし、だれも死なない」と思います。私はみんなしあわせにらせる世界になつてほしいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、7000℃の少年っていう題名でお話をしてもらいました。ちょうへいになるには21才でなるけれど17才の時になりました。1945年8月9日午前11時すぎにはばくだんがおとされて第1は広島、第2が小倉、第3長崎でした。平和であるところにおとそしてました。京都、新潟、横浜が目で、原はばくだんは太陽より熱い7000℃(太陽6000℃)広島県産業奨励館は今で言うと原はばくだんのこと1kgとは、ばくだんのウチの量。エノラ・ゲイとは、チベット・タイウが機長でエノラ・ゲイという名前はチベット・タイウのお母さんの名前。天候が悪かたら広島に原はばくだんは、おとさなかつたけれど天候がよかたから、ばくだんが広島におろした。エノラ・ゲイはにげるため、右にこうごをもものすごくさげてスピードをあげて急いで中国地方ににげてた。死亡率は40%だ。た。広島は原はばくだんはものすごい死者を出して多くの人になくなつた。このことは、もうわすれては、いけないという事を学びました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、ありがとうございました。音読がとても上手で、私がその現場にいるようでした。

お話の内容がとても深く、原爆はこわい、そして戦争はせつないや、てはいけないことなんだ、ということがよくわかりました。なぜかという、私が今日聞いてこわかったんだから、せつないその時いた人々はこわかったにちがいないからです。"大変、どころじゃなかったはすです。でもその中を生きた人々、そして人々を助けた兵士さんたちはすごい、と思いました。

原はくのこと色々知れて、(何故こんなものを使って人生をこわしたがるんだらう。)そう思いました。

私は、今日知ったことをみんなに広めます。そして、この歴史は、いつまでも人類の心に残っているようにしたいです、そして、戦争をもう二度と起こさないようにしたいです。いや、します。私たちの一つ一つの動きが、未来を変えるのだから、一つ一つの動きをためになるように工夫して、生きていきたい、そう思いました。

今日は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は話しをしてくれてありがとうございます
 ました。ぼくは、最初原火暴と言われたら
 シケルしか思いがひびきせん。でも、
 今、原火暴と言われたら広島と思います。
 ぼくは、何で原火暴をおとせないとダメかを
 わかりません。エラ、ゲイと言人は、自分が
 やっていることをあからないと思っています。
 でも、今から世界中の①ニュースにのります。
 たぶんですけどたいはびきせん。ぼくが、
 その時いたら広島たぶんですけど死んで
 いるが病院にいます。あと学校にも
 行けません。たぶん手術が必要で
 す。それでもまだぼくがないく
 いです。ぼくは、今でも生きて人
 は、良く生きてるをばらぶの体と
 ずうと思っっています。広島でもちんと
 勉強したいです。



名前は裏面に記入してください

5/10

歴史を勉強し、「はだしのゲン」を熟読しているぼくは、それなりの気持ちで原爆先生の授業を受けましたが甘かった。池田義三氏の体験談、スクリーンにうつされたかなりの資料、もう泣きそうでした。一しゅんの間に、人はやけたただ執中には、すわっていた人が黒いこげをのこして消えたという話も、とてもこわかった。しかも、たった1kgのウランでこんな破壊いかにできるなんて、人はおそろしい物を造ってしまったのです。あれが本物の爆だん。ゾクゾクとして、すごくこわかった。原爆資料館の人形、あれできれいすぎるというのですから、本物は見るとはき気がおそろ、てきそうです。おそろしい話を聞きました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

とても勉強になりました。私は、戦争を
けい験した事は無いけれど、どんなに戦争が
こわいもので、ひさんな事で、悲しいものなのか
今までより、よくわかりました。

先生のお話を聞いていると、本当にその
場に居るみたい、ゾッとする事もありま
した。私のおばあちゃんとおじいちゃんは、
戦争を小さい時にけい験したので、戦争
の時の事をよく聞かされてきました。今回
のお話での戦争を私のおばあちゃん達が
けい験していると思うと、この平和な時代の
日本に産まれて良かったなと、正直思います。

実際に戦争に兵として行った先生のお
父様のビデオを見て、とても心にしょうげき
があります。思い出すだけでなみだが出てしま
うくらい辛かったのだな。と思いました。

6年生では、戦争の事について、勉強を
したいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今日原爆先生と池田
 貞徳先生のお話しを聞いて
 頭の中に色々思いうかびました。
 えして池田先生のお父さんのお話
 まで色々おかりました。まず物
 かったのは原はくこのうか目木票
 地です。広島、長山崎などは知って
 いましたが他にもあったという
 事です。それは木黄浜、菜斤湯、京都
 です。本当は京都にうかされるは
 おびしたが文化財などがあるか
 らとい、てかめたといおれしているそう
 です。そしてこの広島では元は35万人
 いたけれどその内14万人は亡くなってし
 まいました。死亡率は40%で
 かなりの人が亡くなってしまいま
 した。このお話しを聞いてぼくは何
 かできるのかという事をこれから
 も考えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆がどれだけすごい
 のかなのかまた改めてすごいと
 思いました。一つは、太洋の表面が6000
 で原爆の表面は17000とこの
 ことがおどろきました。ぼくは、アメリカ
 が原爆をおとしたのはまたひどい
 とあらためてわかりました。でも、たぶん
 アメリカは、もうそんなことはなげん
 しないと思えます。ぼくは、ばくたんの
 の「リトルボーンはおとうさんから
 おそおりました。なのではなしてれたこと
 は四分の一くらいわかりました。でも
 いまきょうで広島はなりたいおかり
 ました。ぼくは人が川にとびこんだら
 一瞬でふたつするのはいせいいん
 なりことです。それに長さにもおちた
 のは広島とおんなじようなけしきな
 らのでよ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

とても勉強になりました。
でも原爆が落される音はとてもびっくりし
ました。

京都が原爆が落されるころほになっ
ていたとはびっくりです。

広島は被爆者が70% 死亡率が40%。
なんてとても悲しいです。受講して分かって
きた事は、私たち人間は何処で戦争や
戦いをしてしまうんだろーと思いました。

「それが人間のしゅせいだから」と言ってい
ると思わぬ戦争や争いが起こると思
います。なので人間はそこをあらためた
方がいいと感じました。

リトルボーイの中に入っているウラン
が60kg 全部はくはつすると、広
島どころか日本がほとんど平地
になっていると思います。

私たちはこれからも平和な世界で
生まれた事を感謝しながら生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は五年生の時にお父さんから
イラン・イラク戦争の話を書き聞いていま
した。それは兵隊としての戦いの
話でした。今日はいっおう兵隊
の話でした。一は市民もアてくる
話で、あ…どころじゃなく、こわが
たんですが、これも一つの経馬だ
と思いながら話をきいていました。
こんな話はじめてきいた…。

ということも多々あり、本当に
おもしろくはかりました。その中で、
一つあげるとしたらいなう官に
ある人形を見て「キレイすぎる…」
とつぶやいていました。という
こととかは写真を見ながら
「えっ」と思いました。

今は本当にいい経馬が
できましたと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

お話を聞いて言明べて分かったとい
うのをはるかにこえていて知ら
ないことまでわかりました。

池田義三さんが大変なおもいで
原爆被害に義三さんの苦しいと思っ
ているのを実感しました。リトルホー
ルがおとされたとき名前を知っ
いたのですがどんなものか分か
りませんでした。きいたときぞく
しました。70000人の暑さという
ことをして人が水いよう気で水分
がなくなつて死んでしまつてい
るなんてぼくは一生忘れません。

池田義三のよいイメージで話を
きいている方々でイメージが
よく出てき本当につらかつた
人だなと思つていました。原はく
のことは忘れたいです



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、お話を聞いて、まず“こわい”と思いました。そして原爆はとてもおそろしい物だと改めて思いました。“一瞬間で2万人もの人が亡くなった。実際に見てないのでわかりませんが、お話を聞くとかきり被爆者の様子はおそろしく、痛々しく、本当に人間なのに人間でないようなものなのだな、と思いました。どんなに戦争だから、ケンカしている国だからといってそんなかしたんに原爆なんかを落とさしちゃいけないなと思いました。17000℃? 太陽の表面より熱い? そんなありえないようなものが落ちてきたら、どうかんばってもにげられるはずかないだろう。もし、自分の家の近くに落とされたら? お話を聞けば聞くほどこんなものはいらない、持っていちいけないと思いました。北朝鮮が水爆実験等をしてはいますが、本当にそれにやっちはいけない。被爆国の日本がその“爆たん”のすごさをいうべきだと思えます。もう一度いいますが、本当にかしたんに原爆爆たん^等を

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

落とすとしてはいけない、と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、今日の特別授業を受講して、あらためて、戦争は、や、て、は、い、け、な、い、と、思、い、ま、し、た。まずぼくが、一番びっくりしたことは、リトルボーイの、ぼくはつに、まきこまれると、はいのかたまりになつたり、はいのかたまりになつて、こなごなにくだけてしまつたりすることです。二番目に、びっくりしたのが、直径二百メートルの玉のひょう面のおん度が、太陽よりも高いことです。そして、そのまわりのおん度が、三十度と聞くと、もっと、びっくりしました。

勉強になつたことは、原爆ドームの、もとの名前が、「広島県産業奨励館」だといふことがわかつたことです。

ぼくは、この原爆で、広島市民の四十パーセントが、亡なつてしまつたといふことが、おそろしうだと思ひました。もう二度と戦争はおきてほしくないです。